

平成22年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成22年度当初予算額	1, 127, 000千円
平成21年度当初予算額	1, 277, 000千円
比 較	△150, 000千円 (11.7%減)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成21年3月末までに156.3haの区域を供用開始し、平成22年3月末には、新たに8.9haの区域を供用開始する予定である。

平成22年度は、処理場及び中央ポンプ場の建設、イ地先2.4haの面整備工事を予定している。

また、終末処理場は平成12年度から運転管理業務を開始し11年目を迎え、汚泥処理施設は平成13年度から運転管理業務を開始、順調に稼働している。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、34,942千円で、対前年度16,241千円、86.8%の増で計上した。
- (2) 使用料及び手数料は、55,654千円で、対前年度3,171千円、6.0%の増で計上した。
- (3) 国庫支出金は、266,725千円で、対前年度39,775千円、13.0%の減で計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、412,214千円で、対前年度33,028千円、7.4%の減で計上した。
- (5) 繰越金は、20,000千円で、対前年度1,000千円、5.3%の増で計上した。
- (6) 市債は、337,400千円で、対前年度97,600千円、22.4%の減で計上した。

3. 歳 出

- (1) 人件費は、100,520千円で、対前年度140千円、0.1%の減で計上した。
- (2) 一般管理事務費及び下水道普及促進費は、12,214千円で、対前年度1,037千円、9.3%の増で計上した。
- (3) 施設維持管理費は、105,138千円で、対前年度7,967千円、8.2%の増で計上した。

【主な事業】

・運 転 業 務 委 託	65,310千円
・汚泥等運搬処理業務委託	7,770千円
・光 熱 水 費	10,008千円

- (4) 下水道建設事業費は、627,433千円で、対前年度147,816千円、19.1%の減で計上した。

【主な事業】

・処 理 場 等 整 備 委 託 (処理場、中央ポンプ場等)	521,693千円
・管 渠 工 事 (A=2.4ha、イ地先)	86,310千円
・水道管切廻し工事等負担金	14,910千円

- (5) その他の支出は、公債費に278,694千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成22年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成21年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	34,942	3.1 %	18,701	1.5 %	16,241	86.8 %
2 使用料及び手数料	55,654	4.9 %	52,483	4.1 %	3,171	6.0 %
3 国庫支出金	266,725	23.7 %	306,500	24.0 %	△ 39,775	△ 13.0 %
4 財産収入	1	0.0 %	1	0.0 %		
5 繰入金	412,214	36.6 %	445,242	34.9 %	△ 33,028	△ 7.4 %
6 繰越金	20,000	1.8 %	19,000	1.5 %	1,000	5.3 %
7 諸収入	64	0.0 %	73	0.0 %	△ 9	△ 12.3 %
8 市債	337,400	29.9 %	435,000	34.0 %	△ 97,600	△ 22.4 %
合 計	1,127,000	100.0 %	1,277,000	100.0 %	△ 150,000	△ 11.7 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成21年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	76,015	6.7 %	75,908	6.0 %	107	0.1 %
2 事業費	769,291	68.3 %	908,350	71.1 %	△ 139,059	△ 15.3 %
3 公債費	278,694	24.7 %	289,742	22.7 %	△ 11,048	△ 3.8 %
4 予備費	3,000	0.3 %	3,000	0.2 %		
合 計	1,127,000	100.0 %	1,277,000	100.0 %	△ 150,000	△ 11.7 %